



## JTA、2025年「健康経営優良法人ホワイト500」に認定！

～JTAは沖縄で唯一、8年連続の認定～

日本トランスオーシャン航空株式会社(JTA、本社:那覇市、代表取締役社長:野口 望)は、3月10日、日本健康会議より2025年の「健康経営優良法人ホワイト500」(\*)として認定を受けました。これは、2018年より8年連続の認定となり、沖縄県内では最長の連続記録でかつJTAが唯一となります。

JTAでは、社員およびその家族の健康は一人一人の生活の基盤であるとともに、会社にとってもかけがえのない「財産」と捉え、定期健康診断の100%受診はもちろんのこと、再検率の向上、就業時間内の禁煙の徹底、毎日のラジオ体操の取り組みなど、社員の健康増進に努めています。また、内閣府沖縄総合事務局と健康経営に取り組む沖縄県内企業との取り組みである「おきなわ健康経営プラス1プロジェクト」に参画し、健康セミナーを共催するなど、沖縄県の健康増進に率先して取り組んでおります。

JTAはこれからも、「想いを結。未来へ結。」をコンセプトスローガンに、社員とその家族の健康を支えるサポートを続けながら、社員の活力向上や生産性の向上を図り、人としても企業としても地域社会のお役に立てる存在となれるよう努めてまいります。

(\*)健康経営優良法人ホワイト500

経済産業省の「健康経営優良法人制度」により日本健康会議から認定されるもので、社員の健康を大切にすることで、会社の成長力・活力を高める経営を「健康経営」とし、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な「健康経営」を実践している日本国内の大企業上位500社に与えられます。

### 【おきなわ健康経営プラス1プロジェクトとの共催によるサイクリングセミナーの様子】



以上